



石田秀実教授近影

# 石田秀実教授略歴

昭和48年3月 早稲田大学第一法学部法学科卒業  
昭和49年4月 東北大学文学部哲学科学士入学  
昭和51年3月 東北大学大学院文学研究科中国学専攻修士課程入学  
昭和51年4月 東北大学大学院文学研究科中国学専攻修士課程修了（文学修士）  
昭和53年3月 東北大学大学院文学研究科中国学専攻修士課程修了（文学修士）  
昭和53年4月 東北大学大学院文学研究科中国学専攻博士課程進学  
昭和57年9月 東北大学大学院文学研究科中国学専攻博士課程単位取得満期退学  
平成10年11月 京都大学より文学博士号を受く（論文博351号）

## （職 歴）

昭和48年4月 株式会社千葉興業銀行入行  
昭和48年10月 株式会社千葉興業銀行退行  
昭和57年10月 東北大学文学部中国哲学科助手（中国哲学担当）  
昭和61年4月 宮城学院女子大学日本文学科非常勤講師併任（昭和62年3月まで中国語担当）  
昭和62年3月 東北大学文学部中国哲学科助手退職  
昭和62年4月 八幡大学法経学部助教授（倫理学担当）／福岡教育大学教育学部非常勤講師併任（昭和64年3月まで）  
平成元年4月 九州国際大学（改称）法経学部助教授（倫理学担当）国際日本文化研究センター客員研究員併任  
平成4年4月 九州国際大学法経学部教授  
平成6年4月 九州国際大学経済学部教授  
平成7年4月 国際日本文化研究センター客員教授併任（平成12年3月まで）  
平成8年4月 関西大学文学部非常勤講師併任（平成9年3月まで）  
平成8年4月 早稲田大学人間科学学部非常勤講師併任（平成9年3月まで）  
平成8年4月 北九州大学文学部非常勤講師併任  
平成8年4月 国立民族学博物館客員研究員併任（平成11年3月まで）  
平成21年3月 九州国際大学経済学部退職

## 学会及び社会における活動等

### （学 会）

昭和49年4月～ 東北中国学会会員  
昭和53年4月～ 日本中国学会会員

昭和53年4月～ 東方学会会員  
 昭和57年4月～ 日本医史学会会員  
 昭和60年4月～ 日本科学史学会会員  
 昭和61年4月 第35回東北中国学会準備委員  
 昭和61年4月～ 東大中国学会（現中国社会文化学会）会員  
 昭和62年4月～ 九州中国学会会員  
 平成2年4月～ 日本倫理学会会員  
 平成6年2月～平成11年8月 日本道教学会理事  
 平成11年8月～ 日本道教学会理事  
 平成15年1月1日～平成18年5月31日 科学研究費委員会専門委員

（賞）

間中賞（2000年「黄帝内経素問」「黄帝内経靈樞」の翻訳出版に）

（著書、学術論文等）

（著 書）

1. 古典の事典 共 昭和61年6月 河出書房新社
2. 東洋医学古典注釈選集 単 昭和62年3月 オリエント出版社
3. 黄帝内経研究叢書（全六巻） 共 昭和62年6月 オリエント出版社
4. 気・流れる身体 単 昭和62年12月 平河出版社
5. 中国養生叢書（全7巻） 共 昭和63年9月 谷口書店
6. Taoist Meditation and Longevity Techniques 共 平成元年4月 Univ. of Michigan. P
7. 黄帝内経要語集注（全六巻） 共 平成2年5月 オリエント出版社
8. 気と人間科学 共 平成2年7月 平河出版社
9. 中国医学思想史—もうひとつの医学 共 平成4年7月 東京大学出版会
10. 超越と神秘 共 平成6年3月 大明堂
11. 物のイメージ—本草と博物学への招待 共 平成6年4月 朝日出版社
12. 風水論集 共 平成6年9月 凱風社
13. ところとからだ—中国古代における身体思想 単 平成7年1月 中国書店
14. 死のレッスン 単 平成8年5月 岩波書店
15. からだの中のタオ 単 平成9年11月 平河出版社
16. 宗教と生活 共 平成11年3月 岩波書店
17. 東アジアの身体技法 共 平成12年10月 勉誠社
18. 鈴木貞美編『雑誌「太陽」と国民文化の形成』 共 平成13年7月 思文閣出版  
 「19世紀日本における科学主義と国家主義の結びつき—「太陽」の記事をフィルターとして—」

19. 武井秀夫・中牧弘允編『サイケデリックスと文化』 共 平成14年2月 春秋社  
「鬼に会う薬—中国古代のドラッグ」
20. 気のコスモロジー 単 平成16年7月29日 岩波書店

(学術論文)

1. 漢代儒学の一考察 単 昭和53年11月『集刊東洋学』40号
2. 莊子における「物」 単 昭和55年5月『集刊東洋学』43号
3. 揚雄と桓譚 単 昭和56年2月『文化』第44巻第3・4合併号
4. 東北大学附属図書館狩野文庫蔵「喜多村直寛自筆本『黄帝内経素問講義』」をめぐって 単 昭和56年9月『文化』第45巻第1・2合併号
5. 中国古代における精神疾病観 単 昭和56年10月『日本中国学会報』33集
6. 拡充する精神 単 昭和57年1月『東方学』63輯
7. 『論衡』における性 単 昭和58年2月 金谷治編『中国における人間性の探究』所収
8. 喜多村直寛の三陰三陽論 単 昭和59年1月『漢方の臨床』第30巻第12号・第31巻第1合併号
9. 『論衡』と医術 単 昭和59年5月『集刊東洋学』51号
10. 『医心方』の構成について 単 昭和59年6月『北里研総合研究検討会要旨集』
11. 望月三英と蘭方・和方 単 昭和59年10月『日本医史学会雑誌』第30巻第4号
12. 望月三英の研究 単 昭和60年5・6月『漢方の臨床』第32巻第5・6号
13. 「管子」四篇と「荀子」正名篇とにおける「ことば」の問題 単 昭和60年10月『日本中国学会報』37集
14. 賀庭東庵の医学思想 単 昭和61年3月『北里研総合研究検討会要旨集』
15. 扁鵲の画像について 単 昭和61年4月『日本医史学会雑誌』第32巻第2号
16. 金元医学研究序説 単 昭和61年7月『矢数道明先生退任記念東洋医学論集』所収
17. 「小品方」の医学思想 単 昭和61年9月『文化』第49巻第1・2合併号
18. 音・秩序・感情—中国古代の音楽論(英文) 単 昭和62年3月 *Contemporary Music Review* Vol.2
19. 尸魄と養生 単 昭和62年3月『中国古代養生思想の総合的研究』所収
20. 中国古代における老化についての認識 単 昭和62年6月『中医臨床』第8巻第2号
21. 太上老君説常清浄經本文校訂並びに日語訳注 単 昭和63年9月『八幡大学論集』第38巻第2号
22. 三尸と七魄の倫理的意味 単 昭和62年10月『八幡大学論集』第39巻第1号
23. 題息考 単 昭和63年2月 平河出版社刊『中国古代養生思想の総合的研究』
24. 「傷寒論」研究序説 単 昭和63年7月『八幡大学論集』第39巻第1号

25. 「黄帝内经」の形成と変遷 単 平成元年7月【九州国際大学教養研究】第1号
26. 道教の身体技法1 単 平成元年10月【再刊ドルメン】1号
27. 孫思の精神疾病観 単 平成元年12月【千金方研究資料集】オリエント出版社
28. 「気」から「心=身概念」へ 単 平成2年3月【イメージ】3号
29. 道教の身体技法2、抱きあう天地一風水の身体論 単 平成2年6月【ドルメン】3号
30. 入静とメスメリズム 単 平成2年8月【イメージ】8号
31. 道教の身体技法3、跛者は星を踏んで舞う 単 平成2年10月【ドルメン】4号
32. 風の病因論と中国伝統医学思想の形成 単 平成3年1月【思想】
33. 臓器移植が許されぬ理由 単 平成3年4月【AZ】16号
34. 初期の房中養生思想と仙説 単 平成3年5月【東方宗教】77号
35. どこにもない死 単 平成3年8月【ハッピーエンド】59号
36. 道教の身体技法4、社の春祭り一性の技法1 単 平成3年4月【ドルメン】5号
37. 風水思想の占い 単 平成3年5月【別冊太陽】No73
38. 道教の身体技法5、相互補養による生の豊饒・純粋化一性の技法2 単 平成4年1月【ドルメン】6号
39. 宇宙の風と水の惑星一風土の環境身体論 単 平成4年3月【自然と文化】36号
40. 蔵府経絡説の史的展開 単 平成4年4月【日本経絡学会誌】No19
41. 宇宙的交合の中の身体一創世神話から性の儀礼へ 単 平成4年7月【日中文化研究】3号
42. 気が教える永遠の身体図鑑 単 平成4年8月【AZ】24号
43. 人のこころ・自然のこころ 単 平成4年10月【アーガマ】No124
44. 行の今日的意義一東洋思想から考える 単 平成5年（未発行）【催眠学研究】
45. 伝統医学の自然観 単 平成5年6月【中国一社会と文化】8号
46. 人体をめぐる気 単 平成5年11月【しにか】第4巻第11号
47. 経路と気血の流 単 平成5年11月【刺絡】3号
48. 元明消医家の元氣論 単 平成6年4月【中国的人世観・世界観】所収
49. 血液循環と経路循環 単 平成6年11月【up】265号
50. 西欧に代わる東アジア的環境論一風水問題と環境問題 単 平成7年4月【風水歴史説本増刊】第9.4号
51. 中国伝統医学は未来の医学のモデルになりうるだろうか 単 平成7年5月【医事評論】95号
52. 不可視の人体をどう描くか 単 平成7年6月【is】68号
53. 内丹とは何か 単 平成7年11月【しにか】第6巻第11号

54. 十九世紀日本末における科学主義と国家主義の結びつき 単 平成8年3月  
『日本研究』13集
55. 劉医方という虚構 単 平成9年3月 『歴史のなかの医学』所収 思文閣
56. 壮年不死の幻想と臓器移植 単 平成10年1月 季刊『仏教』No.42
57. 中国医学はなぜ解剖学を早期に受容展開させなかったのか 単 平成10年2月  
『中国技術史の研究』所収 京大人文研刊
58. 「終末をみつめる性」 単 平成11年9月 『アジア遊学』8号
59. 「身体と陰陽五行」 単 平成11年12月 『しにか』12月号
60. 「中国伝統環境医学と身体錬金術の関係」 単 平成11年12月 『九州国際大学教養研究』6巻2号
61. 「生命操作のための倫理から生命と実存の倫理へ—生命倫理 (Bio Ethics) は倫理なのだろうか」 単 平成12年3月 『九州国際大学教養研究』6巻3号
62. 「人格の病因論と自然的病因論の間」 単 平成12年3月 『精神医学史研究』Vol.3
63. 社会福祉は「全体の利益」なのか 単 平成12年8月 『仏教』51号
64. 見鬼薬考 単 平成12年11月 『東方宗教』96号
65. もうひとつの科学の在り方 単 平成13年5月 岩波書店 『科学』4・5月号合併号
66. どちらの倫理学に全体論を適用すべきか 単 平成14年7月 『九州国際大学教養研究』10巻1号
67. 脳の私から身体の場合へ 単 平成15年12月 『九州国際大学教養研究』10巻2号
68. 生命論理というまがいものの倫理 単 平成15年11月 『地球人』創刊号
69. The Relation-ship between the ideology of Qi and Science part 2 単 平成15年12月 *North American Journal of Oriental Medicine* Vol.10. No.29
70. 陳朴内丹説資料覚書 単 平成16年1月 『宮澤正順博士古希記念東洋比較論文集』所収
71. 『荀子』言語論の身体論的射程 単 平成16年8月31日 東方書店
72. 存在という思考の不在 単 平成16年12月5月 『東方』
73. 身体である私と他者—「荘子」における他なるもの 単 平成18年10月 『日本中国学会法』58号
74. 脳死・臓器移植の現在 単 平成18年12月 『九州国際大学教養研究』13巻2号
75. 近代社会における抱擁と排除 平成18年12月 『九州国際大学経営経済論集』13巻1号

(その他)

(辞典)

1. 『朝日歴史人物事典』 共 平成6年10月 朝日新聞社
2. 『歴史学辞典』 第13巻 共 平成7年5月 弘文堂

- 3.『コンサイス20世紀 思想辞典』 共 平成9年10月 弘文堂
- 4.『岩波哲学思想辞典』 共 平成9年10月 弘文堂
- 5.『歴史学事典』 8巻 共 平成13年2月 弘文堂
- 6.『事典 哲学の木』 共 平成14年3月 講談社
- 7.『歴史学事典』 11巻 共 平成16年2月15日 弘文堂

(翻 訳)

- 1.『難経解説』 共 昭和62年4月 東洋学術出版社
- 2.『漢方医学大辞典—医史学篇—』 共 昭和62年(出版社都合により未発行) 雄渾社
- 3.『黄帝内経素問解説—上・中・下—』 共 平成3年11月 平成4年6月 平成5年6月 東洋学術出版社
- 4.『現代語訳・黄帝内経靈樞』 上 共 平成11年12月 東洋学術出版社
- 5.『現代語訳・黄帝内経靈樞』 下 共 平成12年6月 東洋学術出版社

(書 評)

1. 小野澤精一等著『氣の思想』 共 昭和54年10月 『集刊東洋学』 42号
2. 中医学をベースとした新しいパラダイムに向けて—劉亜光著『現代自然科学と中医理論』を読んで 単 昭和60年9月 『中医臨床』 第6巻第3号
3. 小南一郎著『中国の神話と物語り』 単 昭和60年11月 『集刊東洋学』 54号
4. もうひとつの近代をどう読むか—山田慶児著『黒い管楽の空間—三浦梅園の自然哲学』によせて 単 平成元年1月 『毎日新聞』 夕刊
5. 坂出祥伸著『中国古代の占法—技術と呪術の周辺』 単 平成3年11月 『週間読書人』 1909号
6. P. ユアール他著『アジアの医学』 単 平成3年11月 『週間読書人』 2079号
7. 范行準著『中国病史新義』 単 平成4年3月 中医古籍出版社 『東方宗教』 132号
8. 酒井忠夫、福井文雅、山田利明編『日本・中国の宗教文化の研究』 単 平成4年6月 平河出版社 『東方宗教』 79号
9. 酒井忠夫等編『日本・中国の宗教文化の研究』 単 平成4年6月 『東方宗教』 79号
10. 道教文化研究会『道教文化への展望』 単 平成7年5月 『東方宗教』 85号
11. 李遠国『中国道教気功養生大全』 単 平成8年2月 『東方』 179号
12. カトリーヌデズブ著『女のタオイズム』 単 平成8年10月 『しにか』 1996年10月号
13. 山田慶児著『中国医学の起源』 単 平成12年6月 『日本医史学会雑誌』 46巻2号

14. 三浦國雄・堀池信夫・大形徹編『講座道教 第3巻 道教の生命観と身体観』単  
平成13年5月『東方宗教』97号
15. 山田慶児著『氣の自然像』単 平成15年9月20日『日本医史学会雑誌』46巻2号
16. 松田博公『鍼灸の挑戦』単 平成16年4月『医道の日本』64巻4号
17. 館野正実『吉益東洞「古書医言」の研究』単 平成17年5月5日『東方宗教』105号
18. 医学を語るための新たな枠組みを探る 単 平成18年10月5日『東方』398号

#### (資 料)

1. 漢方文献の善本を所蔵する図書館とその利用法—その4 東北大学附属図書館  
共 昭和59年11月『薬学図書館』29巻号
2. 東北大学附属図書館医学分館蔵古医書目録稿 単 昭和59年9月 ゼロックス  
私家版

#### (学会発表)

1. 荘子における存在の問題 単 昭和54年5月 東北中国学会
2. 中国古代における精神疾病観 単 昭和60年5月 日本医史学会
3. 京阪古方と金元医学 単 昭和60年5月 日本医史学会
4. 陳延之「小品方」の医学思想 単 昭和60年6月 日本科学史学会
5. 漢魏における養生思想の一考察 単 昭和60年11月 東方学会
6. 氣と身体 単 昭和63年8月 日中協力シンポジウム「氣と人間科学」
7. 身体生成過程の認識から見た中国古代における身体観の特質 単 平成3年6月  
中国古代思想中の氣論と身体観国際検討会 (於) 台湾清華大学
8. 博物本草と実用本草 単 平成3年10月 国際日本文化研究センター
9. 蔵府経絡理論の史的展開 単 平成3年12月 日本経絡学会
10. 伝統医学の自然観 単 平成4年6月 東大中国学会シンポジウム報告
11. 治病の丹薬 単 平成4年9月 国際日本文化研究センター
12. 東洋思想から見た行の今日的意義 単 平成4年10月 日本睡眠医学心理学会  
シンポジウム報告
13. 絡癢と氣血の瀉 単 平成5年3月 刺絡学会
14. 中国伝統医学は未来の医学のモデルになりうるだろうか 単 平成6年11月 新  
医学協会
15. 「太陽」の保健・衛生思想 単 平成7年6月 国際日本文化研究センター
16. 劉医方という虚構 単 平成7年7月 国際日本文化研究センター
17. 房中と内丹 単 平成7年9月 国際日本文化研究センター
18. 日中における解剖学受容の差異 単 平成7年11月 国際高等研究所「哲学」ワー  
クショップ



19. 『傷寒論』の諸問題 単 平成8年3月 京都大学人文科学研究所
20. 日露戦争以降の保健・衛生思想 単 平成9年1月 国際日本文化研究センター
21. 元明期中国伝統医学と鍼金術の聯繫 単 平成9年1月 台北中央研究院歴史語言研究所（華人代読）
22. ドラッグ・ハイとナチュラル・ハイ 単 平成11年1月 国立民族学博物館
23. 中国古代医学における精神疾病の病因論 単 平成11年10月 日本精神医学史学会
24. 『修真九転丹道図』について—日本に渡来した内丹書 単 平成11年11月（於）国際日本文化研究センター
25. 21世紀の針灸 単 平成12年11月 古典針灸学会
26. 氣の思想と科学とはどのような関係にあるか 単 平成14年11月 伝統針灸学会
27. Daoistic origin of the Contemporary Chinese Medicine 単 平成15年6月5日 Boston University

（コーディネーター）

1. 近代社会における排除と選択 平成17年11月12日 1号館2F大会議室
2. 臓器移植・人体利用・バイオテクノロジー 平成17年12月10日 KIU ホール

（講演）

1. 氣のまなざし 単 平成18年6月30日 広島大学公開教養講演会
2. 日韓科学史セミナー 平成18年9月20日—23日 同志社大学・京都産業大学・MIHO ミュージアム
3. 実体理論・機能理論と経絡現象 単 平成18年11月4日 日本伝統鍼灸学会